



第4次高知県食の安全・安心推進計画(数値目標)

資料2-2

				(参考)第3次 計画目標値	現状値 (令和2年度)	目標値 (令和8年度)	備考	
1 生産から消費に至る食の安全・安心の確保	①安全・安心な農産物(林産物を含む)の生産及び供給	農業の適正使用指導	農業取締法違反による出荷の自粛	0件	0件	0件		
			防除履歴の記帳率(農協生産部会に属する野菜農家)	100%	92%	100%		
			マイナー作物の農業登録データの作成	3件/年	6件/年	5件/年		
		環境保全型農業の推進	県版GAP以上の実践農家数(品目別累計)	-	902戸	(令和5年度)1,600戸	新	R6以降の目標値は第5期高知県産業振興計画において設定する予定
			病害版IPM技術の新規導入技術数(累計)	-	0	(令和5年度)7	新	
		②安全・安心な畜産物の生産及び供給	産業動物診療獣医師に対する指導率	100%	100%(12名)	100%		
	畜産農家に対する飼料添加物等の適正使用の指導率		100%	100%(269戸)	100%			
	牛の飼養農家に対する耳標装着等の指導率		100%	100%(206戸)	100%			
	自衛防疫実績(ワクチン接種)		牛:3,000頭 豚:85,000頭 鶏:1,200,000羽	牛:5,700頭 豚:115,460頭 鶏:1,234,000羽	牛:3,000頭 豚:85,000頭 鶏:1,200,000羽			
	高病原性鳥インフルエンザ監視(立入検査)		養鶏農家全戸	養鶏農家全戸	養鶏農家全戸			
	高病原性鳥インフルエンザ監視(モニタリング)		720羽以上	830羽	720羽以上			
	④生産出荷段階における農畜水産物の検査	BSE検査	死亡牛に対するBSE検査	96か月齢以上の死亡牛全頭	96か月齢以上の死亡牛全頭(58頭)	96か月齢以上の死亡牛全頭		
		貝毒発生モニタリング検査	継続実施	貝毒検査:延べ35回 プランクトン検査:延べ128回	継続実施			
	(2)製造・加工・販売段階における安全・安心の確保	②食品営業者及び製造施設等に対する監視指導	食品衛生監視指導計画の監視指導達成率	100%	94%	100%		
			食品等事業者を対象とした食品衛生に関する講習回数	300回以上	327回	300回以上		
		③食中毒予防	消費者を対象とした食品衛生に関する講習回数	90回以上	24回	90回以上		
			食中毒発生件数	減少させる	12.8件 (H29~R2の平均)	減少させる	食中毒は年次統計	
	(5)認証制度の推進	④流通食品の検査	食品衛生監視指導計画に基づく食品の検査率	100%	81%	100%		
			農産物及び生産者の取り組み	有機JAS認定事業者における有機農業の取組面積及び環境保全型農業直接支援対策で支援の対象となる有機農業の取組延面積	(平成31年度)284ha	134ha	(令和12年度)408ha	
	2 食品に関する正しい情報提供	(1)適正な食品表示の確保	①食品表示の監視指導	食品表示監視指導回数	-	33回	54回以上	関係機関による合同監視から、各課ごとの監視に変更
食品表示ウォッチャーの数				20名	19名	20名		
②食品表示に関する普及啓発		直販所や食品関連事業者を対象とした関係部局による食品表示研修会(回数)	5回以上	6回	5回以上			
		食品関連事業者を対象とした食品表示に関する講習(回数)	330回以上	120回	150回以上			
		消費者を対象とした食品表示に関する講習(回数)	20回以上	5回	10回以上			
		食育に関心を持っている県民の割合	(平成29年度)95%	(平成28年度)54%	(令和5年度)95%以上	第3期食育推進計画における目標値		
(2)食育の推進	食生活	朝食を必ず食べる児童生徒の割合	(平成29年度)小学生 95%以上 中学生 90%以上 高校生 85%以上	(男子)(女子) (令和3年度) 小学生 80.1%、80.2% 中学生 77.2%、72.1% (令和元年度) 高校生 75.6%、79.4%	(令和5年度) 小学生全国平均以上 中学生全国平均以上 高校生85%以上	第3期高知県教育振興基本計画(令和2~5年度)における目標値		
		学校給食における地場産物の活用(金額ベース)	-	(令和元年度)54.1%	現状値から維持・向上	食品ベースから金額ベースに変更 第4次食育推進基本計画(令和3~7年度)における目標値		
	地産地消	土佐の料理伝承人(組織及び個人)による郷土料理伝承講座	3回/年	3回/年	3回/年			
(3)食の安全・安心に取組む農林水産物のPR及び支援	県内における農林水産物直販所への「安心係」配置割合	100%	85%	100%				
	(4)行政、食品関連事業者、消費者間の情報及び意見の交換、相互理解	意見交換会(リスクコミュニケーション)の開催	10回以上	8回	5回以上			